

STEAM THINKING -未来を創るアート 京都からの挑戦
アートカルティベートフォーラム

アートと

STEAM THINKING
- Art to Create the Future - Challenge from Kyoto
Art Cultivates Forum

サイエンス、 Art, Science and

そして私たちの

Our Happiness

幸福について

サイエンスの発展が恩恵だけを与えるものではないという認識が一般的になった時代を生きる私たちにとって、望ましいサイエンスとは、どのようなものでしょうか。

私たち KYOTO STEAM -世界文化交流祭- は、この問いに対して、人類が作り出したもうひとつの所産であるアートに答えを求め、プロジェクトを推進してきました。そして、フェスティバル「KYOTO STEAM -世界文化交流祭- 2020」が始まるいま、プロジェクトの現時点での成果を踏まえ、アートカルティベートフォーラムを開催します。

本フォーラムでは、多角的な視点から、アートとサイエンス、そして私たちの未来について考えます。アートとサイエンスを携えた私たちは、どこへと向かうのか。未来に向けた新しい出発点を想像/創造することを目的としています。

2020年3月9日(月) 18時～20時45分(開場17時30分)

会場: 京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール

料金: 無料

定員: 500名(要申込/先着順/一部当日受付あり) *申込方法については裏面をご覧ください。

主催: KYOTO STEAM -世界文化交流祭- 実行委員会

第1部 トークセッション

セッション1

磯部洋明 (宇宙物理学者/京都市立芸術大学准教授)

小山田徹 (美術家/京都市立芸術大学教授)

セッション2

砂連尾理 (振付家・ダンサー/立教大学特任教授)

古屋俊和 (データサイエンティスト/株式会社エクササイズファウンダー)

第2部 対談

「アートとサイエンス、

そして私たちの幸福について」

赤松玉女 (画家/京都市立芸術大学学長)

山極壽一 (霊長類学者/京都大学総長)



アートとサイエンス、そして私たちの幸福について

第1部 トークセッション

アートとサイエンスは、どのように交流することができるのでしょうか。そして私たちはその交流の過程や成果から何を手に入れることができるのでしょうか。第1部のトークセッションでは、アートとサイエンスという異なった領域間におけるコミュニケーションに関心を持つアーティストや研究者を招聘し、KYOTO STEAM—世界文化交流祭—がテーマとするアートとサイエンス・テクノロジーの融合の可能性をお話します。

セッション1

「対話のフリークライミング」



磯部洋明

(宇宙物理学者/京都市立芸術大学)

小山田徹

(美術家/京都市立芸術大学)

アートとサイエンスという二つの領域は、それぞれに固有の歴史や価値観を培ってきました。その固有性を尊重し、両者の「異なり」を前提とすると、どのような対話が可能なのでしょうか。セッション1では、「共有空間の開発」をテーマにコミュニティの中に新たな関係性を作り出す小山田徹と、宇宙の様々な天体で起こる現象を研究するとともにアートとサイエンスそれぞれのコミュニティのあり方に関心を抱く磯部洋明が登場し、「異なり」から始まる対話の技術について、語り合います。

セッション2

「サイエンスとともに踊ること」



撮影：三浦博之

砂連尾理

(振付家・ダンサー/立教大学)



古屋俊和

(データサイエンティスト/
株式会社エクサウィザーズ)

アーティストの関心を、サイエンスはいかに増幅し実現しうのでしょうか。あるいは、サイエンスの描く未来像をもとに、アーティストはどのような夢を見るのでしょうか。セッション2では、職業的なダンサーのみならず様々な人々とともに踊る振付家・ダンサーの砂連尾理と、AIによって社会的課題を発見し、解決することを目指す企業の創設者である古屋俊和が登場し、最先端のサイエンスを通じて切り開かれる新たな人の身体感覚をめぐる、語り合います。

第2部 対談

「アートとサイエンス、そして私たちの幸福について」

アーティスト/研究者であると同時に、学生に向けてアートとサイエンスの教育を行い、社会に向けてその価値を発信する場である大学の代表者である両者は、アートやサイエンスから何を受け取ってきたのか、そしていま、学生たちや社会に向けて何を伝えようとしているのか。アートとサイエンスのそれぞれが我々にもたらしてきたもの、そして、アートとサイエンスが結びつくとき、どのような未来が開かれるのか、語り合います。



赤松玉女

(画家/京都市立芸術大学学長)

山極壽一

(霊長類学者/京都大学総長)

申込方法

京都いつでもコールへ電話、FAX、webでお申し込みください。お申し込みの際は、お名前(ふりがな)、郵便番号・住所、電話番号、E-mailアドレス(web申込の方のみ)、同伴者の人数をお伝えください。

京都いつでもコール TEL: 075-661-3755 FAX: 075-661-5855

<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

地図



会場：京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール

606-8501 京都市左京区吉田本町 TEL: 075-753-2285

京阪本線「出町柳」駅から徒歩15分/京都市営バス「京大正門前」下車徒歩3分

主催・問合せ

KYOTO STEAM—世界文化交流祭—実行委員会

Executive Committee of KYOTO STEAM -International Arts × Science Festival-

〒606-8536 京都市左京区粟田口鳥居町2番地の1(京都市国際交流会館内)

京都市文化市民局 文化芸術都市推進室 文化芸術企画課

TEL: 075-752-2212 FAX: 075-752-2233

MAIL: info@kyoto-steam.org

平日(月曜日～金曜日) 8:45～17:30 ※祝日/年末年始(12月29日～1月3日)を除く

参加団体

京都市/京都市立芸術大学/京都市京セラ美術館/京都市動物園/(公財)京都市芸術文化協会/

(公財)京都市音楽芸術文化振興財団/(公財)京都高度技術研究所/京都商工会議所/

京都経済同友会/日本放送協会京都放送局/京都新聞社/京都岡崎 蔦屋書店

KYOTO STEAM—世界文化交流祭—2020

「KYOTO STEAM—世界文化交流祭—」は、「KYOTO CULTIVATES PROJECT」の理念(京都は耕す、育む、磨く)を体現し、京都賞が先駆的に示してきた人類の未来への願いとも共鳴した、アート×サイエンス・テクノロジーをテーマに開催する新しい文化・芸術の祭典です。京都岡崎を中心に、東京オリンピック・パラリンピック競技大会前の2020年3月に第1回目となるフェスティバルを開催します。※STEAMとは…Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Arts(芸術)、Mathematics(数学)



公式WEB



@kyoto_steam



kyotosteam_official